

かけはし (和木こども園だより) (R7.11.1号)

<教育目標>

未来に輝く和木っ子の育成
～心ゆたかにたくましく～



(園章)

細い○は、地域の人々

3つの●は、園児、先生、保護者

4つの●は期待する園児像

・元気な子

・考える子

・優しい子

・がんばる子

URL <http://www.town.waki.lg.jp/kodomoen/index.html> 〒740-0061 玖珂郡和木町和木2丁目4-1 TEL52-2707 FAX52-2705

<夢をはぐくむ家庭の元気> ～みつめなおそう家庭教育～



子どもの「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」を育むために、家庭における取組のヒントとして山口県が示しているものです。参考にしてみてください。

～家庭教育の5つのポイント～

○基本的な生活習慣を身に付けましょう。

- ・基本的な生活習慣は、子どもの健やかな成長の基礎であり、家族みんなで生活習慣を確立することが大切です。

毎日朝食をとる子ほど学力につながる傾向があります。

○家庭での学習習慣を身に付けましょう。

- ・学習意欲を高め、学力を向上させるためには、家庭での学習習慣を身に付けるとともに、がんばりを認め励ますことが大切です。

乳児・幼児の場合は、親子で一緒に絵本を読む時間をつくりましょう。

○ルールを守りマナーを身に付けましょう。

- ・大人の生活態度や考え方が子どもの成長に大きく影響するといわれており、大人が手本を示し教えることが、子どもへの大切な贈り物になります。

親にルールやマナーについて教えられた子どもほど、自己肯定感が高くなる傾向にあります。

○家族のふれあいを大切にしましょう。

- ・家庭は子どもの心のよりどころであり、親子の信頼関係を築き、安心して過ごせる安定した家庭を作ることが大切です。

お手伝いを多くしている子どもほど、積極性や協調性、自律性が高くなる傾向にあります。

○地域でいろいろな体験活動を楽しみましょう。

- ・地域の人々や自然・文化とかわかすることで、ふるさとに関心をもち、人とのつながりや自然の大切さを学ぶことができます。

地域での活動体験が多い子ほど、資質・能力が高くなる傾向にあります。

<みんなの運動会！>

今年度は、暑さ対策として、第1部(未満児)を遊戯室での開催としました。内容においても「親子で一緒に楽しむ運動会」となるようにという願いを込めて、



ギュッと抱きしめたり、抱っこしたり、おんぶしたり、たくさんのスキンシップが盛り込まれていました。会場の皆様も子ども達もみんな笑顔になっていましたね。「親子の素敵な思い出」の1ページになっていると嬉しいです。

第2部は、年少・年中・年長組。真剣な表情や練習を重ねた成果が見られました。素晴らしかったですね。

先生からの「がんばったね！」が嬉しくて「笑顔」いっぱいになった年少さん！お友達を「がんばれ！」とたくさん応援していた年中さん！みんなが力を合わせると大きな力になることを体験し、「一人ひとりを大切だと思える気持ち」がたくさん育った年長さん！運動会は子ども達一人ひとりの心をまた少し大きくしてくれました。

年長さんは、こども園最後の運動会でした。堂々とした姿が、こども園のリーダーとして頼もしく、輝いていました。園行事は、子ども達を輝かせ、次の成長につなげてくれています。



＜コミュニティ・スクール＞

《運動会》では、園小中一貫教育の一端で、中学生のボランティアが大活躍でした。テキパキと動く中学生はさすがです！包括協定を結んだ岩国短期大学の学生さんも子どもに寄り添ってサポートしてくれました。ありがとうございました。



《さつまいも堀り》では、老人クラブ連合会の方々と食推さんのお陰でたくさんのさつまいもが収穫できました。今年は、園で少し干してから更なるイベントを企画中です！



《ハロウィン》では、食生活改善推進協議会の方々と一緒に楽しむことができました。これからも、地域の多くの方々からご支援をいただき、地域と共にあるこども園をめざしていきたいと思います。子どもたちのパワーが和木町に元気を届けます！



《支援センターイベント》では、「おくち育て」と題して、フリーランス歯科衛生士の亀石綾乃先生から口腔機能育成についてのお話がありました。たべられない・のみこめないなど口の

機能が育っていないお子さんは3人に1人。「虫歯予防のカギは「飲食の回数」など、とても学びとなるお話でした。



《PTA主催の給食試食会》では、学校給食センター栄養教諭の大本先生が「給食センターで給食ができるまで」を映像と共にお話してくれました。その後の試食会では、「給食は本当に有難いです。感謝しかありません」「とても美味しいです」と感動した様子でした。この日は、子ども達と同じように、お当番さん役をつくり、いただきますの歌をみんなで一緒に歌って我が子を想像しながらの楽しい給食の時間となりました。



《お楽しみ会》では、和木演芸ボランティアの方が「おおきなかぶ」の劇や歌・踊りを披露してくれました。まさに和木パワー全開！です。

＜未満児コーナー＞

10月27日にハロウィンを楽しみました。

先生たちの「おおきなかぼちゃ」のオリジナル劇に大喜び！魔女、くま、ペンギン、おばけと子ども達も一緒に「トリックオアトリート！トリックオアトリート！」の掛け声でおおきなかぼちゃを抜きました！

手作りの素敵なハロウィンバックに、お菓子を入れて



もらって、大事に大事に持って帰りました。

＜年少コーナー＞

10月22日に蜂ヶ峯総合公園へ遠足に行きました。フワフワドームや、でこぼこ滑り台など、思いっきり楽しむことができました。11月にも秋を満喫する自然体験を予定しています。

みんなで楽しむぞ～！



＜年中コーナー＞

毎年、年長さんが育てたひまわりの種を採るのは、年中さんのお仕事です。和木駐在所の川野巡査にもお手伝いいただき、丁寧に時間をかけて採りました。「いっぱい採れたね」「来年もいっぱいひまわりが咲くといいね」と花が咲く来年をイメージしながら、「その頃は、みんな年長だね」と楽しみにしている子ども達でした。



＜年長コーナー＞

運動会が終わり、朝の放送に集まってくれた年長・年中さんに、「運動会でがんばったこと」「お家の人に言ってもらえたこと」「がんばってよかったこと」などを聞いてみました。「みんなにがんばったねって言われて嬉しかった」「心をひとつにがんばってよかった」など運動会での「がんばり」は、子ども達に「自信」を運んで来てくれたようです。

行事のひとつひとつが子ども達を確実に成長させてくれています。



